

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

京都銀行版 働き方改革プログラム 「7アップ考動」を実施します！

株式会社 京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、平成 29 年度から 3 年間、京都銀行版 働き方改革プログラム「7アップ考動」を実施しますのでお知らせいたします。

本年 4 月から始まる第 6 次中期経営計画「Timely & Speedy」の人材戦略として実施する当プログラムは、全行員が仕事の生産性を向上させて余暇を創造し、余暇を活用して能力開発と自己研鑽に励むことにより、ワンランク上の仕事に取り組むことを目的としています。全行員が、自分磨きに努めるとともに、職場や家族・地域とのつながりを強め、より一層充実した生活を営むことを目指します。

当行では、今後も全行員が能力と個性を最大限に発揮できる職場環境を整備し、お客様の期待を超えるワンランク上の金融サービスを提供できるよう努めてまいります。

記

1. 実施時期

平成 29 年度から平成 31 年度までの 3 年間

2. 取組内容

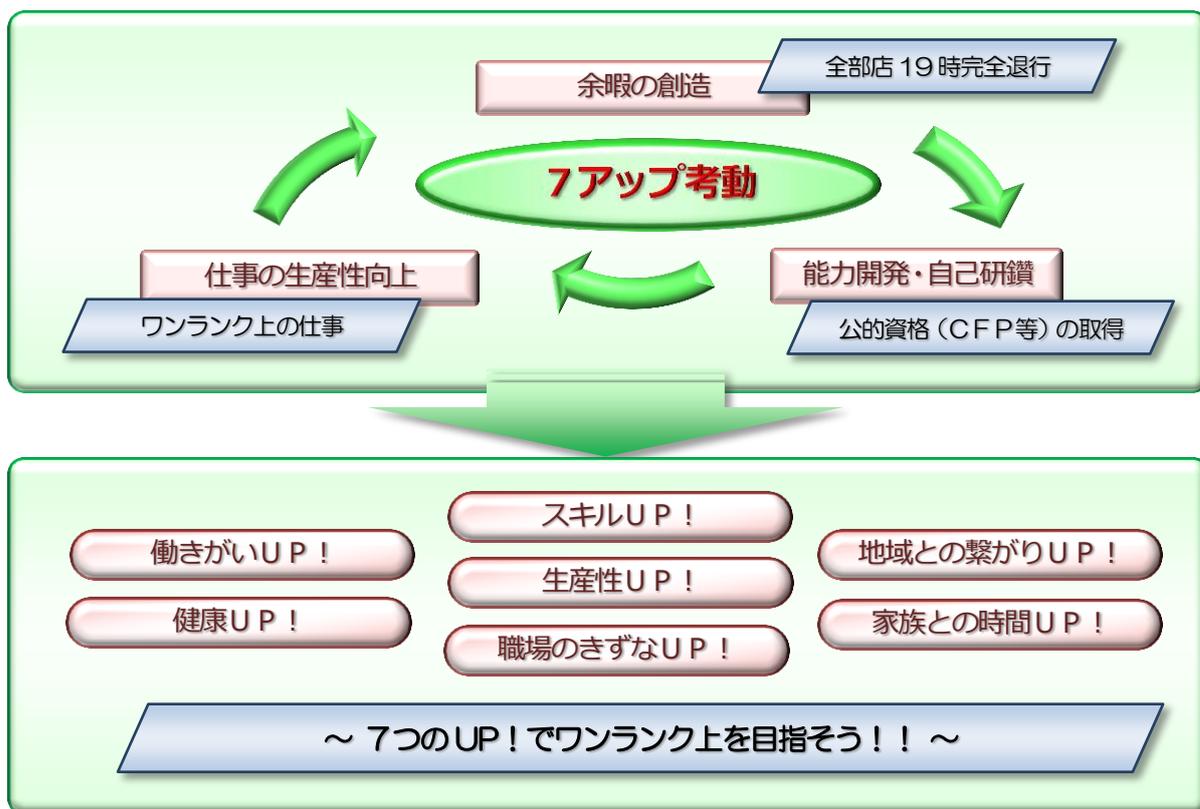
(1) 取組方針

「7アップ考動」の取組方針を「働き方改革 宣言」として制定

【働き方改革 宣言】

- 京都銀行では、「全部店 19 時完全退行」の実現等により、全行員がこれまで以上に総労働時間を抑制し、余暇を創造することによって、職場や家族・地域とのつながりをより一層強固なものとするよう努めます。
- 京都銀行では、全行員が余暇を活用した能力開発と自己研鑽に励み、仕事のスキルアップに努めるとともに、その個性を最大限発揮できるよう、自分磨きに努めます。
- 京都銀行では、営業店業務の抜本的改革による業務効率化に加え、全行員がワンランク上の仕事を目指して不断の努力を重ねることにより、仕事の生産性向上に努めます。

以上により、全行員がその能力と個性を最大限に発揮することで、お客様の期待を超えるワンランク上の金融サービスをご提供します。



(2) 具体的施策

余暇の創造	<ul style="list-style-type: none"> ・「全部店19時完全退行」の実現 ・「早帰り日」を「定時退行日」に変更 ・有給休暇の取得促進 ・さらなる柔軟な働き方の検討
能力開発・自己研鑽	<ul style="list-style-type: none"> ・金融大学校における休日講座のさらなる活用 ・余暇を活用した自己啓発の促進 ・自己研鑽の推進による人格の陶冶
仕事の生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事務改革による事務の効率化・合理化・省力化 ・営業店・本部組織再編による業務効率化 ・人事考課において「生産性向上の取り組み」を主要評価項目の一つに位置付け

以上